パラオ支廳勢要覽

昭和八年六月刊行

沿革

大正三年歐洲大戰勃發し日獨の國交破るゝや仝年十月吾が海軍の南遣枝隊軍艦矢矧パラオを占領し同時に軍政を布き一時の治安に任じたり、次で仝年十二月臨時南洋群島防備隊條例發布せられパラオ守備隊を設置し守備隊長軍政廳長として一般民政事務を管掌したり

大正七年六月民政職員設置に關する勅令公布せられ臨時南洋群島防備隊司令官の下に民政部を設け從來の軍政署を改めてパラオ民政署と爲し海軍事務官を以て民政署長に充て一般行政を掌理せしめたり

大正九年一月交戰國に平和條約成立するや主たる同盟及聯合國の委任により南洋群島は帝國の委任統治地域となり帝國は受任國として群島の統治を爲すに至り大正十一年三月臨時南洋群島防備隊條例を廢し軍隊を撤去するさ同時に新に南洋廳官制發布を見南洋廳管下の一支廳としてパラオ支廳設置せられ今日に至れり

土地及氣象

支廳ノ位置	
南洋群島パラオ諸島コロール町	東經 一三四度三〇　北緯 七、三〇

面積	
三一方里（四七八粁）	北緯 三度乃至九度　東經 一三一度乃至一三五度

町村區劃

村名	面積（方里）	一方里人口
コロール町（コロール村ニ讀合）	[illegible]	四〇三
マルキョク村	一、四五三	二七四
アイライ村	三、七七〇	一三〇
アイミリーキ村	二、三一二	六六
ガスパン村	二、一六五	一六
アルモノグイ村	三、三一三	八三
ガラスマオ村	二、〇〇九	六五
アルコロン村	〇、五三四	一、二二〇
ガラルド村	一、八六六	三三三
オヤワル村	一、三五五	二〇三
カイシャル村	二、四九四	二〇七
ペリリュウ村	一、三九四	六八〇
アンガウル村	〇、五一四	一、九一四
南方離島	〇、三六七	一、三七五
合計（一町十三村 一離島）	三一、〇〇〇	三一四

土地總段別

官有地	民有地 邦人	民有地 外人	民有地 島民	民有地 計	合計
[illegible] 町反畝歩	二二反畝歩	[illegible]	八六五町九反歩	[illegible] 町反畝歩	[illegible] 町反畝歩

氣象

氣壓 最高	氣壓 最低	氣壓 平均	氣温 最高	氣温 最低	氣温 平均	日照時間	降水量
七六〇、四	七四八、三	七五六、七	二九、七	二四、五	二六、七六	一、八四九、四	四六五六、〇粍

人口（昭和八年四月一日現在）

町村名	邦人 内地人	邦人 朝鮮人	外國人	島民 カナカ	島民 チャモロ	島民 計	合計
コロール町	二、九六五	一四	七	|	|	|	二、九八六
コロール村（區域コロール村ニ讀合）	|	|	|	七一九	一四	七三三	七三三
マルキョク村	一四	|	|	三八八	|	三八八	[illegible]
アイライ村	一二七	四	|	四四五	|	四四五	[illegible]
アイミリーキ村	|	|	|	二四九	|	二四九	二四九
ガスパン村	|	|	|	七七	|	七七	七七
アルモノグイ村	三七	|	|	二五四	|	二五四	二九一
ガラスマオ村	|	|	一	一一七	三	一二〇	一二一
アルコロン村	七	|	|	六〇一	六五	六六六	六七三
ガラルド村	一五	|	|	五八〇	一二	五九二	六〇七
オヤワル村	三	|	三	二六九	|	二六九	二七五
カイシャル村	一四五	二	|	三七一	|	三七一	五一八
ペリリュウ村	二四	一	一	八五五	|	八五五	八八一
アンガウル村	二七九	一	四	五七三	一一〇	六八三	九六四
南方離島	一二	|	|	四〇九	|	四〇九	四二〇
合計	三、六五五	二三	一六	五、八六六	二〇四	六、〇七〇	九、七六四

官吏

備考　警部及警部補ハ警察官署ニアルモ判任ニ重出巡査部長巡査ハ省略

備考

本表ハ最近ニ於ケル本管内ノ情勢ノ大要ヲ須知スルニ便セン爲左記ノ事實ヲ蒐錄シタリ

一、靜態ノ事實ハ昭和七年末、動態ノ事實ハ昭和七年中

一、教育靜態ノ事實ハ昭和八年四月末、動態ノ事實ハ昭和七年度中

一、財政ノ欄ハ昭和七年度決算

一、最近ノ調査ニ依リ得ルモノハ之ニ依ルコトトシ特ニ各表ニツキ調査期ヲ附セリ

Digital image © 2007 University of the Ryukyus Library